

令和6年度 HP巻頭メッセージ 第1号

「素晴らしい、令和6年度のスタートです。」校長より

令和6年4月8日（月）。令和6年度の道祖土小学校が、スタートしました。1学期始業式だけでなく、転出した先生、転入した先生の紹介や、担任等の先生方の発表もテレビ放送で行いましたが、皆さんの挨拶や返事、お話を聞く姿勢が、「例年よりもよかった」と、先生方がほめていました。「始めよければ、終わりよし」です。令和6年度は昨年度よりも、もっとよい道祖土小学校になるような気がしてなりません。今年度の皆さんの活躍を、校長先生は、楽しみにしていますね。

さて、令和6年度の道祖土小学校の目標は、これまでと変わりません。皆さんが、「明るく」「仲よく」「たくましく」育つことです。ただ、「学校教育目標」は変わりませんが、各学年にある「学年目標」については、昨年度と違います。なぜなら、皆さんは新しい学年に進級したからです。ですから、新しい学年の目標にも向かって、これからの学校生活でたくさん活躍して、いっぱい輝いてほしいと思っています。

そのために、大切な事は何でしょうか。まずは、「一時間一時間の授業に、真剣に取り組む」ことを積み重ねることです。それから、「心を潤す4つの言葉」（例えば、「先生や地域の人に会った時に、挨拶をすること」、「先生から名前を呼ばれたら、返事をすること」、「感謝の気持ちをもてたら、御礼を言うこと」、「自分が悪いことをしてしまったら、謝ること」）や、相手が嬉しい気持ちや安心した気持ちになれる「優しい言葉」を、たくさん使っていくことです。このような、お互いの気持ちを伝え合う言葉をしっかり使って、皆が仲よくなっていきましょう。そうすれば、「いじめを『しない』・『させない』クラス」にすることができますよね。是非、皆さんで、仲のよい、そしてルールをしっかり守れる、そんなクラスを作っていきましょう。

それから、体育館で行った「入学式」では、176名の1年生の皆さんの、挨拶や返事、御礼がしっかりと見えることに、とても感心しました。また、学校教育目標を、校長先生と一緒に、声に出して勉強しましたね。校長先生が「やりましょう。」と言ったことを、しっかりと行うこともできました。そして、自分ができたことや友達ができたことに、しっかりと拍手することができました。そんな、皆さんですから、これからの小学校生活も、毎日楽しく過ごすことができるでしょう。担任の先生や、たくさんの友達と一緒に、毎日楽しくお勉強や運動をして、皆さん全員で立派な一年生になりましょうね。

（保護者の皆様、お子様の御入学並びに御進級、誠におめでとうございます。心から御祝い申し上げます。今年度も、本校の教育活動における御支援と御協力を、よろしくお願いいたします。次回の更新は、5月中旬を予定しています。）



ひまわり

学校（がっこう）での 学習（がくしゅう）は、どれも、大切（たいせつ）な ものばかりです。自分（じぶん）にとって、むだになるものは、ひとつもありません。「わかったこと」「できたこと」を、今年度（こんねんど）も、どんどん ふやしていきましょう。「うれしい」気持（きも）ちや「たのしい」気持（きも）ちに、いっぱい、いっぱい なれますからね。

また、クラスの中（なか）に、新（あたらしい）しい お友達（ともだち）が ふえましたね。これからは、みんなで、協力（きょうりょく）しあって、もっと たのしく、お勉強（べんきょう）ができそうですね。



1年生

みなさんは、すこしまえまでは、ようちえんや ほいくえんの ねんちょうさんでした。きっと、えんのリーダーとして、だいかつやくしていた ことでしょう。

だから、みなさんは、しょうがっこうでも、だいかつやくできる ちからを、たくさん もっています。じぶんの めでみて、じぶんの みみで きいて、じぶんの あたまで かんがえて、じぶんの くちで おはなしして、じぶんの てや からだをつかって、いっぱい おべんきょうを しましょう。こまったときは、せんせいや ともだち、そして、2ねんせいから 6ねんせいの おにいさんと おねえさんが、やさしく たすけてくれますから、あんしんしてね。



2年生

「弟」「妹」。この二つは、2年生で 教わる かん字です。そうです。「おとうと」「いもうと」です。みなさんには、1年生という「学校の中での 弟や 妹」が、たくさん できました。1年生が こまっていたら、ぜひ やさしく たすけてあげましょう。それから、学校の ことを、たくさん 教えて あげましょう。

そのためにも、みなさんは、自分の ことが しっかりできる「お兄さん」と「お姉さん」にならないと いけませんね。これまでいじょうに、べん強や うんどうに、しっかりと とり組んで、自分を、もっと もっと、せい長させて いきましょう。（「兄」「姉」も、2年生で 教わる かん字です。）



3年生

今年から、みなさんは「中学年」になりました。そして、下級生のリーダーでもあります。だから、「自分のことは、自分でできて、当たり前」ですね。ぜひ、1・2年生のために、よいお手本になりましょう。

また、「社会」や「理科」、「保健（ほけん）」や「人間かん係プログラム」、書写の「毛筆」、「そう合てきな学習の時間」といった、新しい学習が、くわわります。自分で進んで「調べ」たり、新しく「発見」したりしたことを生かして、自分の考えをどんどん「深めて」いきましょう。（「調」「発」「深」という漢字は、3年生で教わりますからね。3年生では、たくさん漢字を学習しますよ。）



4年生

今年から、「クラブ活動」が加わる4年生。代表委員も、みなさんから選ばれます。もしかしたら、通学はんのはん長になる子も、いるかもしれませんね。つまり、みなさんは、「上級生の仲間入り」をしたのです。少しずつ、「学級」「学年」から、「学校」「下級生」のための役わりが、ふえていきます。なかよし学級のリーダーも、その一つです。ぜひ、りっぱな上級生になれるよう、自分から進んで考えて、よいと思ったことを、どんどん行ってほしいと思います。

それから、学習する内ようが、少しずつ高度になっていきます。漢字や計算を教わる量も多く、6時間じゅ業が、5・6年生と同じになります。でも、3年生までの学習ができていれば、心配することはありません。自分が、「おもしろいな」と思える時間の方が、きっと、多いはずですよ。



5年生

「委員会」。これは、道祖土小学校をよい学校にし、道祖土小の子どもたちみんなが、楽しく・安全に生活することができるようになるための、「学校の係活動」です。「高学年」になったみなさんには、このたん当が任されることとなります。「責任」という漢字は5年生で学習しますが、まさしく責任ある行動が求められる学年になりました。ただ、その分、「やりがい」や「楽しさ」もいっぱいあります。

学習内容も、新しく「家庭」が加わるだけでなく、どの教科も自分の生活と関係の深い、楽しい学習ばかりです。また、館岩自然教室といった、家族からはなれて、みなさんだけで寝食（しんしょく）を共にする「宿泊（しゅくはく）行事」も行います。楽しそうな活動ばかりですよ。何事にも、「高学年」らしく、責任と楽しさを感じながら、がんばりましょうね。



6年生

校長先生は、「道祖土小学校は、とても素晴らしい学校だ」と、いつも思っています。理由はたくさんあるのですが、その一つに、この49年間、道祖土小学校を卒業していったみなさんの先ばいたちが、「最上級生としての責任」を、しっかりと果たしてきたからだと思います。つまり、その時の6年生が「道祖土小学校を、もっとよい学校にしよう。」と、下級生によい手本を示し、委員会やクラブ活動、たくさんの学校行事で、下級生のために大活躍して、素晴らしい学校にしていってくれたからなのだと思います。そのためにも、勉強でも運動でも、何でも真剣に取り組み、自分自身をどんどん成長させていったことでしょう。

このよき「伝統」を、みなさんもしっかりと受けつぎ、開校50年目をむかえる今年度も、6年生のみなさん一人ひとりの力で、もっともっと、よい学校にしていってほしいです。みなさんなら、できます。期待していますからね。がんばりましょう。

